

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書  
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date 2020年1月9日	
派遣プログラム Name of Program	<input type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input checked="" type="checkbox"/> UMAP
留学先大学 Host University	ブロック大学 (国名/Country : カナダ )
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	N/A
在籍身分 Status at Host University	International exchange student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2019年 9月 1日 ~ 2019年 12月 19日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)

### 1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	移民政策やリベラルな政策を取っても大きな混乱を起こさないカナダの社会構造について学習し、日本の政治システムと比較研究するため。また、将来的にカナダやアメリカへのより長期(1年以上)の留学も検討しており、そのための練習機会として活用するため。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	約3ヶ月前から準備を始めた。同じ学部でHUSAを利用して留学した人がいたため、交換留学について話を聞いたり、必要な語学試験を受験した。(TOEFL: 9月と11月に受験、TOEIC: 10月に受験)
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかった か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	語学試験は最重要で準備すべきだ考える。特にTOEFLのスコアは何回か試験を受けないと上がらないので、申込み時期から逆算し、余裕をもって試験を受けるべきだと思う。自分は使わなかったが、TOEFLのオンライン模試がTOEFL対策に有効だという意見を複数人から聞いた。インターネット上にはTOEFLやTOEICのスコアを上げるための勉強法が多く載っているので、必要に応じて活用するとよい。

### 2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : なし
	ビザ申請先 / Location of Visa Application :
	提出書類 / Required Documents :
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process :
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	eTA(通常の観光客が申請する電子渡航認証システム)の申請 アメリカを経由してカナダへ入国したため、ESTA(アメリカの電子渡航認証システム)の申請
出国年月日/ Date of Departure	2019年 8月 31日 (YYYY/MM/DD)
経路(往路) / Route (Outward)	東京(成田)→シカゴ→トロント
現地でのお迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff)・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No

到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes	有の場合 期間/Period : 2019.9.2 - 2019.9.2 (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
	<input type="checkbox"/> 無/No	カナダでの大学生活全般について、緊急連絡先、welcome program の紹介など
帰国年月日 / Date of Return	2019年 12月 24日 (YYYY/MM/DD)	
経路(復路) / Route (Return)	トロント→ニューヨーク→東京(羽田)	

### 3. 留学費用について / Expenses

文 字 額 / Expenses	総額	885,750 円/yen	
	Total Amount		
内 訳 Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)	200,000	円/yen
	ビザ申請手数料/ Visa Application Charge	750	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
	保険料 / Travel Insurance	20,000	円/yen
	教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	15,000	円/yen
	宿舍費(住居費) / Accommodation Fee	500,000	円/yen
	光熱費 / Utility Cost	住居費に込	円/yen
	食費 / Meal Cost	住居費に込	円/yen
	通信費(インターネット・携帯) / Internet, Phone	住居費に込	円/yen
	交通費(宿舍-大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
	交際費 / Social Expenses	150,000	円/yen
	その他 / Others ( 費)		円/yen
( 費)		円/yen	
( 費)		円/yen	

### 4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	政治学、観光学、環境学の授業を履修した。それぞれ毎週3時間のレクチャーと、1時間のセミナーがある。履修する科目に制限はなく、自分の興味関心に沿った授業を履修する。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修、留学中、単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	留学前に授業登録をする際は、授業についての詳しい情報がほとんど分からないことが多い。そのため、予め多めに授業を履修しておき、授業が始まったら詳しいシラバスを見てから履修する授業を決定すると思う。自分も、登録していた数学の授業を授業期間開始後にドロップアウトした。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style,	すべての授業についてセミナーがあるというのは日本と大きく異なる点で、留学期間の初めの頃は特に苦労した。レクチャーとセミナーで異なる宿題が出ていたうえにその内容が聞き取れず、セミナーの宿題を出し忘れたこともあった。セミナーの宿題出し忘れは出席点と直結していたため、非常に困った。

Relationship with Professors/Lecturers)	対策として、セミナーのリーダー(TA)に相談し、現地の学生とは別にフォローアップの措置を取ってもらったり、わからない部分はメールで尋ねたりしていた。北米は授業担当者の采配が大きいので、交渉次第で語学力のハンディはなんとかフォローできたと思う。
---	---

5. 生活等について / Lifestyle	
(1) 留学先の住居について / Accommodation	
住居の種類 Type of Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input type="checkbox"/> アパート / Apartment <input type="checkbox"/> その他 / Others (                    )
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 10 m <sup>2</sup> 同居人の有無 Roommate(s)? <input type="checkbox"/> 有 / Yes (        人/People) <input checked="" type="checkbox"/> 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input type="checkbox"/> ガス/ Gas <input checked="" type="checkbox"/> 水道/ Water <input checked="" type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input checked="" type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input type="checkbox"/> 風呂/ Bathtub <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input checked="" type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input checked="" type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input checked="" type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input checked="" type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input checked="" type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input type="checkbox"/> その他/ Others (                    )
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month                    (現地通貨/ local currency)      約/ approximately 100,000 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	英語で話す機会を積極的に得たい場合、ホームステイやシェアハウスも選択肢の一つとして検討するとよい。カナダではシェアハウスは一般的な手段であり、大学のウェブサイトからも情報を入手できる。
(2) 医療について / Medical Care	
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input type="checkbox"/> その他 / Others (                    )
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage    死亡 / Death    10,000,000 円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization                    円 / yen その他 / Others (                    )
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	<input type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations :                    , 医療機関名 / Location of Immunization :                    ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 / No
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	医療レベルは日本と比較してもハイレベルだと言われている。自分の場合はラッキーなことに、カナダで病気を患うことはなかったため、医療機関を受診する機会はなかった。なお、日本の総合病院のようなところは数が少なく、風邪などの初期的症状の場合はかかりつけ医を受診するという。また、日本と比べて薬局・薬剤師ができる医療行為の範囲が広い。例えば、インフルエンザ予防接種はスーパーなどに併設されている薬局で行っており、自分も接種した。
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	気温の寒暖差が大きいことに加えて常に乾燥しているため、喉風邪をひきやすい。食事前の手洗いとかいや部屋の温度管理を適切に行わないと、簡単に風邪を引くことになると思う。

<p>(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management</p>
<p>カナダは治安がいいので、生活しているうえで特段危険を感じる機会はありません。しかし、路上にはホームレスがいることが多いので、むやみに近づかないようにしていました。</p>
<p>(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice</p>
<p>昨今のベジタリアン志向や「ヴィーガン」と呼ばれる厳格な菜食主義者の地位向上なども影響し、市中のレストランやカフェなどにも野菜を中心としたメニューが多くある。そのため、留学中の食生活に関して一般的に言われる「野菜不足」の影響を受けることはほとんどなかった。総じて、日本と同程度の食生活を送ることが期待できる。なお、1回の食事で提供される量は日本よりかなり多いので、料理の注文時にはそのことについて意識する必要がある。</p>
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p>
<p>留学を始めた9月頃の気温は、最高気温20℃/最低気温10℃くらい。そこから秋冬と季節が変化するにつれて気温が下がり、12月の気温は最高1℃/最低-6℃くらい。特に冬の寒さが厳しく、北海道の気候に近いと思う。半袖より長袖のシャツを多めに持参したほうがよい。また、丸めて収納可能なダウンジャケットを持参することを勧める。</p>
<p>(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc. )</p>
<p>学内施設は総じて新しく、清潔。インターネットは学内どこからでも接続できるが、スピードは日本より若干遅い。付属の図書館は夜1時まで開館しており、こちらもサービス面で優れていると感じた。トイレ等の衛生環境は、どこの施設でも問題ないレベルは確保されていた。</p>
<p>(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p>
<p>大学や公認の学生連合が、積極的に学生同士の交流機会やイベントを設けている。そのため、それらのイベントに参加することで、現地学生との交流を深めることができた。また、寮でも学生主催のイベントがあるため、寮に住む学生同士の交流をする機会もあった。</p>
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p>
<p>基本的なマナーは日本と同じなので、日本でもマナー違反となるような行動をしなれば問題ないと感じた。カナダは多様な社会的バックグラウンドを持つ人々で構成されている国家なので、お互いの習慣やマナーを尊重する姿勢が重要になってくると思う。</p>
<p>(9) 日本から持っていくべきもの、持っていきたくないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?</p>
<p>(持っていきべきもの) 紙マスク→カナダではほとんど入手不可。 iPad→授業の宿題をする上で、PDFリーダーとライター、電子辞書の役割を同時に果たし、非常に役立った。 (持っていかなくてもよいもの) 日本の食材→現地のスーパーなどでも簡単に手に入る。</p>
<p>(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad</p>
<p>カナダ人学生は夜遅くまで起きて活動していることが多く、慣れるまでは物音がうるさいと感じるかもしれない。自分は寮の一人部屋に住んでいたため影響は少なかったが、寮に複数人で住む場合やホームステイ、シェアハウスに住む場合は、事前に相談し、静かにしておいてほしい時間を告げる必要があると思う。</p>

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2022年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2022年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason: )
現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	<p>取得単位数は他の学生の平均と比べて12単位ほど少ない状態だが、法学部では順調に授業を履修すれば3年次には卒業要件単位を満たすので、卒業年次には特に影響しないと思われる。</p> <p>今後の進路については、日本の法科大学院への進学を検討している。</p>
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	<p>留学を検討する段階で、広島大学の単位取得状況がどのようになっているか調査し、自分の方向性(4年間で卒業できるようにするか、5年間で卒業するようにするか)を決定する必要がある。HUSAを利用して交換留学した先輩に話を聞いた際も、「1年間留学するのなら、4年間で卒業は無理だと思う」と言われたし、自分も同じ感触を持っている。自分は学部の性質上、教育実習や各種実習に伴う調整がないので、比較的検討事項は少なかったように思われる。</p> <p>また、単位はできるだけ留学前に取っておくことも重要になる。学部によっては、優秀な成績と認められた場合、セメスターごとの取得できる単位数制限を緩和できることがあるので、積極的に活用し、留学が卒業要件の充足になるべく影響しないようにすべきだと思う。</p>

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad		
書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細(出版社、URL等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
地球の歩き方		渡航準備や生活一般の情報を手に入れることができる。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad
<p>事前の準備(特に語学面)をどれだけできるかにより、留学での充実度は大きく変わると思います。(自分はあまり語学に関する準備をせずに渡航したため、非常に後悔しています) ただし、あまり構えることはせず、異国で生活し、大学の授業を受けるという非日常的な体験を楽しむことも重要だと思いました。</p> <p>個人的な意見ではありますが、カナダは留学生の受け入れ体制も充実しており、治安もいいです。食事も美味しいので、留学中も生活面で困ることは少ないと思います。英語とフランス語が公用語であり、アジア系に対する偏見や差別も比較的少ないため、日本人の留学にとって理想的な国だと思います。</p> <p>皆様の留学が実り多きものとなりますようお祈りしております。</p>

## 9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

留学を終えて、自分には2つの成長した点と2つの後悔がある。

成長した点については、「発言力・交渉力の養成」と「英語力の重要性に改めて気づけた」という2つが挙げられる。留学開始前は、自分の性格はやや内気であり、自分が主張したい内容があったとしても発言を抑制する傾向があった。しかし留学開始後は、そのような姿勢でいると授業に参加していると認められなかったため、内容の巧拙はともかくとして、授業中になるべく意見表明をする必要があると痛感し、実際に授業中の発言機会を増やしたり、語学にハンディがある分の救済措置について教員と交渉したりした。現地の学生や教員は自分の発言に対してコメントを返してくれたり、語学力についても考慮してくれたため、自分にとっては大きな成功体験となった。また語学力に関しても、改めてその重要性を実感できた。留学開始前も、語学というツールを習得することで、自身の意見を発信する機会が広がったり新たなコネクションを作ったりすることができる、ということを理解してはいたが、留学を終えて改めて語学というツールの重要性を実感した。

続いて後悔している点については、「留学開始前の事前準備」と「履修科目の選択」が挙げられる。先述したように、自分は留学開始前に語学力の準備をあまり積極的に行わなかった。(英語のポッドキャストを聞いたり、大学図書館に収蔵してある多読ライブラリーを読んだ程度) そのため、留学開始後にアカデミックな英語の語彙に圧倒されたり、教員が話している内容が全く分からないといった事態が発生した。これは明らかに自分のミスであり、多分に反省しているところである。また、履修科目の選択についても若干の後悔が残っている。自分は法学を専攻しているが、今回の留学では新しい分野の学問に触れてみようと思い、観光学や環境学の授業も履修した。しかし、当然ながらこれらの学問に対する予備知識がないまま授業に臨んだため、授業の内容が全く理解できない部分も多いという結果になった。これに関しても、日本にいる間にある程度の予備知識を習得しておくべきであり、やはり後悔が残る場面である。

留学期間中に印象に残ったこととして、観光学のセミナーのうち1時間分をオーガナイズしたことが挙げられる。指定された論文を読み、それを基に50分のセミナーを展開し、議論をリードするという経験がなかったため、準備に手間取る場面も多く苦労した。しかし、セミナーの時間では適切に授業を進行し、ディスカッションのリードもできた。日本の授業ではあまりない貴重な経験ができ、自分の自信を醸成することにもつながった。

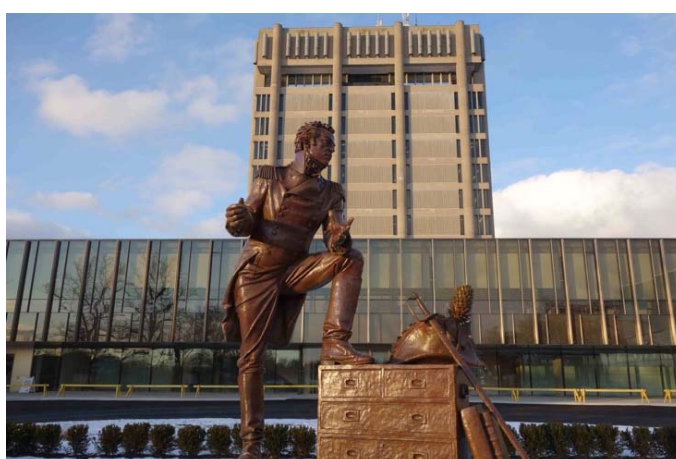
今回の留学経験を踏まえ、今後は自身の目標である弁護士資格を得たあと、アメリカで弁護士として活動するために必要な資格を取得する目的での長期留学も検討している。また、法学部では3年次から本格的に演習が始まるため、今回の留学でつけた発言力や思考力を活かし、能動的な授業参加をしていきたいと考えている。



雪景色の大学構内



キャンパス内の食堂・ホール



大学名の由来となった、アイザック・ブロック卿の像

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.